

会議録概要	
会議の名称	令和4年度第3回長久手市平成こども塾運営委員会
開催日時	令和5年2月3日（金）午後1時から午後2時15分まで
開催場所	長久手市平成こども塾 丸太の家
出席者氏名 （敬称略）	委員長 伊藤稔明 事務局 委員 青山裕子 みどりの推進課長 山本一裕 委員 筒井千穂 同課主幹 青山均 委員 早川健一 同課専門員 福本將 委員 村上圭三 委員 村瀬摩里子
欠席者氏名 （敬称略）	委員 佐藤文子（職務代理者） 委員 瀬在丸恵子
傍聴者人数	0人
会議の公開・非公開	公開
審議の概要	【議 事】 (1) 令和4年度長久手市平成こども塾事業中間報告について (2) 令和5年度長久手市平成こども塾プログラム年間事業計画（案）について (3) その他
問合せ先	長久手市建設部 みどりの推進課 長久手市平成こども塾 TEL 0561-64-0045
備考	

### 【議事要点】

#### 1 報告事項

議題(1)「令和4年度長久手市平成こども塾事業中間報告」について

→ 承認

#### 2 審議事項

議題(2)「令和5年度長久手市平成こども塾プログラム年間事業計画（案）について」

→ 承認

#### 3 議題(3)「その他」

→ なし

議事は以上

## 【議事概要】

### 【事務局】

本日はお忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。ただ今から令和4年度第3回長久手市平成こども塾運営委員会を開催いたします。なお本委員会は、長久手市平成こども塾運営委員会設置要綱第6条第2項の規定に基づき、過半数以上出席していただいておりますので、成立していることを報告します。

#### 1 挨拶

～課長挨拶～

ここからは伊藤委員長に議事の取り回しをお願いしたいと思います。

～委員長挨拶～

#### 2 議題

### 【委員長】

議題(1)「令和4年度長久手市平成こども塾事業中間報告」について事務局から説明をお願いします。

### 【事務局】

資料1をご覧ください。

～説明～

5ページ、7周辺整備(2)里山の整備事業に関して、事務局の説明に続き「ながくて里山クラブ」早川氏から以下の追加説明あり

### 【委員】

「ながくて里山クラブ」の活動は、毎月第3、第5火曜日に木望の森の整備を行っています。目的としては、落葉樹、広葉樹の森にしていこうということで山桜の巨木が3本あるので、それをシンボルツリーにしたいと考えています。竹はだいふなくなって現在落葉樹と広葉樹林になりつつあります。

他に東山地区において、放置されている田んぼの管理をしています。湿地であることとハンノキの繁殖が多く苦勞していますが、最近ではイノシシが出没しており頻繁に荒らされて困っている状況です。

また、昔に地元の人が使っていた道の手入れを進めているところです。それにより、歴史の道として他の人にも使っていただけるのではないかと考えています。

### 【委員長】

只今、事務局から説明のありました内容について、ご質問やご意見などがありましたら、ご発言をお願いいたします。

ご意見はありますか。

### 【委員】

5ページの6サポート隊員及び学校連携講師育成事業の説明のところでサポート隊4人、学校連携講師2人の新規加入があったとの報告がありましたが、団体毎の加入人数に差があるのは何か理由がありますか。

### 【事務局】

加入人数に差がある理由は、明確にはわかりません。参考までにサポート

隊4人の内2人は「こどもファーム」の時代からずっと続けてきた高校生です。

学校連携講師「Heartの会」と「野外活動同好会」の新規加入の2人については、メンバー皆さんのロコミの力が大きかったのではないかと思います。

**【事務局】**

活動紹介や宣伝広告活動という点については、中日新聞社様への働きかけを行っているところで、近日に学校連携事業を取材していただくことになっています。このような活動を進めることによりサポートしていただける方を増やしていきたいと考えています。

**【委員】**

もっと自由に集まって楽しめる機会があると子どもたちも集まりやすと思うのですがいかがでしょうか。

**【事務局】**

立地的に子どもだけで訪れにくい場所にこども塾があり、平日は、Nバスのダイヤが学校の放課時間とこども塾の閉館時間でうまくかみ合わない状況があります。また、冬には日暮れも早いため閉館時には暗くなってしまい、結局親と一緒に来るのが安全ということになっている現状です。

また、「こども塾まつり」プログラムは、初めての人に広く参加してもらい平成こども塾を知ってもらおうという趣旨で始めました。現在は、コロナ禍の影響により事前予約制になってしまっているのが残念です。

**【委員】**

プログラムについてですが、プログラムの参加者はいつも定員いっぱいなのでしょう。

**【事務局】**

毎月プログラムの多くは定員を超えて申込みがあり、キャンセル待ちになっています。人気プログラムになると定員の2・3倍になり抽選しています。一方で定員に満たないプログラムも多少はあります。

**【委員】**

では、子どもたちは、平成こども塾がこのような活動をしていることをわかっていますか。

**【事務局】**

長久手市の全人口の1割前後の方が毎年こども塾に来てくれています。また、学校連携事業により長久手市立の小学校6年間で3回児童が平成こども塾に来てくれているので、小・中学生で平成こども塾を知らない子はあまりいないと思います。また、長久手市立の全小学校には、「こども塾だより」を配布しています。

**【委員】**

長久手の子どもたちが使う施設としてはとてもありがたく思っていますが、今はプログラムを実施するスタッフが高齢化で困っているという話であると認識しています。難しい問題ですが、これを解決するには民間委託するとか、入場料を取るとか、こども塾の存続を考えると思い切った手段を考え

る必要があると思います。

**【委員】**

どのボランティア団体も共通して高齢化や新規加入者や定着者が少ない等の似た問題があると思います。

共働きの家庭が多いことから現役を引退された方が主体になると思いますが、興味のある方でないとうまくいかないと思うし、指定管理にした場合も良いことばかりではないと思います。すぐには決められないことだと思いますが、多方面から考えて今のスキルやレベルを落とさずに皆が楽しんで集まれる場所になったらいいなと思っています。

**【委員長】**

他に御質問・御意見はありますか。

**【委員】**

プレーパーク体験会ですが、キャンセルが多かったのは何か原因がありますか？

**【事務局】**

当日朝に親子4人のキャンセルと体調不良による欠席が2家族ありました。やむを得ないとは思いますが、もう少し早くわかっていれば他の方へ連絡ができたのにと残念でした。

**【委員】**

開催日程の要望については、アンケートなどで尋ねていますか。

**【事務局】**

聞いていません。

**【委員】**

日程ですが、多くの人に参加してほしいと思うと11月は多くのイベントが開催されるため、予定が重なり参加できない人もいるのではないかと思うので、時期を変えても良いのではないのでしょうか。

**【委員】**

「ながくてアートフェスティバル」は、参加する作家たちが運営を担っているのですが、ここ数年はコロナ禍の影響でやりたいことができない状況があり、それに伴い実行委員の人数が減っている状況です。その中で「交流カフェ」を実施し、作家さんたちが集える場を提供したところ、話を聞くことや作家同士の交流ができてお互いに良い環境ができたと思っています。

そこで平成こども塾でも子どもがプログラムに参加している間、保護者が気軽に参加できる場所として大人カフェを開いてはどうでしょうか。親が気に入る場所としてこども塾の良さを緩い感じで伝え、新たな人間関係が生まれる場所にする事ができると思います。

**【委員長】**

ご意見ありがとうございました。他にご意見は何かありますか。

**【委員】**

プレーパークについてですが、この目的は何ですか。

**【事務局】**

プレーパークという名前の周知とどんなところなのかわかってほしいということ、そして機運の醸成がテーマです。企画者側としては、それに加えてプレーパーク運営者を発掘したいという狙いがあります。

**【委員】**

いつ頃それが実現されていくのでしょうか。

**【事務局】**

平成こども塾のように行政主導であるならば、計画を立てて推進していくという手法が取れるのですが、民間の方が主導して実施していくべきなのがプレーパークというものであると東海地区の有力プレーパーク運営者の皆様が口を揃えておっしゃっています。つまり、始めた方々が少しずつ自分たちのプレーパークを育てていくということです。いつまでに何をどのようにする、という手法は馴染まないと考えています。

**【委員】**

いつまでもできないままに時間が過ぎて行ってしまうということが危惧されるので、大まかな計画があるのかないのかは知りたいです。

**【事務局】**

ここまで3年間講演会を行い、今年初めて体験会を行いました。そのような中で実際にプレーパークをやりたいという人が出てきています。そして、教育振興計画の中では2028年までにプレーパークを1か所作るという計画があります。

**【委員】**

2028年までに実施するというのですが、現在全く白紙なのか、ある程度の青写真なりができているのでしょうか。

**【事務局】**

具体的な計画はありません。

**【委員】**

そのようであれば、この委員会の場で進捗状況を報告し皆様の意見を伺ってはどうか。それにより、少しずつ進んでいくことができると思います。

**【委員長】**

御意見ありがとうございました。

プレーパークについては、もう4、5年前から話が出ており当時は否定的な意見もあった中で、ゆっくりではありますが進んで来ていると思います。

では、議題1「令和4年度長久手市平成こども塾事業中間報告について」は終了します。

次に、議題2「令和5年度長久手市平成こども塾プログラム年間事業計画（案）について」審議します。事務局から説明をお願いします。

**【事務局】**

令和5年度長久手市平成こども塾プログラム年間事業計画（案）について説明

**【委員長】**

皆様から御質問・御意見はありませんか。

**【委員】**

プログラムは、コロナ禍前の水準に戻るといえることですか。

**【事務局】**

実施回数は、概ねコロナ禍前の水準並みで計画しています。また、参加人数について、以前は1プログラム40人位になるものもありましたが、上限数をもう少し低く抑える予定です。

**【委員長】**

他にございませんか。

では、議題2「令和5年度長久手市平成こども塾プログラム年間事業計画（案）について」承認します。

**【委員長】**

では「議題（3）その他」について御質問・御意見はありませんか。事務局からは何かありますか。

**【事務局】**

特にありません。

**【委員長】**

ないようですので、議事については終了します。ここからは事務局において会議の進行をお願いします。

3 その他

**【事務局】**

長久手市小中学校長会代表の村上先生と本日欠席されている長久手市PTA連絡協議会代表の瀬在丸恵子様については、1年任期ということでこれで退任となります。1年間ありがとうございました。

以上をもちまして、令和4年度第3回長久手市平成こども塾運営委員会を終了いたします。ありがとうございました。